

「IT導入アドバイザー派遣」 支援対象企業募集のご案内

広島市では、広島広域都市圏(※1)内の自動車関連企業を始めとするものづくり企業に、ITに関するアドバイザーを派遣(※2)し、企業の業務フローの整理や、問題点の洗い出し、課題解決に役立つITの導入に取り組むことで、企業のデジタル化を支援します。(※3)

(※1) 広島広域都市圏：広島市、呉市、竹原市、三原市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町、岩国市、柳井市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町、浜田市、出雲市、益田市、飯南町、川本町、美郷町、邑南町、吉賀町

(※2) 派遣(8回程度)にかかる費用は**無料**です。

(※3) 本公募は、令和8年度予算成立を前提として実施するものであり、事業開始は令和8年度となります。また、今後内容等が変更になることもありますので、あらかじめご了承ください。

ITに関するアドバイザーを**無料で派遣**し、
次のような支援を行います

【支援ステップ例】

①企業の現状分析と業務フローの作成

仕事や作業の流れがわかるように、フローの形で業務内容の見える化を行います

②企業が抱える問題点の洗い出しや課題の抽出

業務フローにおける問題点や課題を客観的に整理し、優先順位付けなどを行います

③課題解決のための業務フローの提案とIT化の検討

問題点や課題を、IT化をメインとした視点で解決する方向性を検討します

④IT導入に向けたIT仕様提案書等の作成

IT化による解決策について、仕様提案書(システム仕様書)等を作成します

⑤補助制度等の活用やソフト、ベンダー選定の助言

ITの導入に向けて、各種情報提供やアドバイスをを行います

⑥ITの定着化に向けた運用に関する支援

導入したITの運用や改善について、各種情報提供やアドバイスをを行います

上記①～⑥の支援に加えて課題解決に取り組む担当者等の**人材育成計画書の作成**を行います

こんな企業の応募をお待ちしています！

- ・「自社に適したITツールが分からない」
- ・「IT導入により業務の効率化に取り組みたい」

□ **対 象** 広島広域都市圏のものづくり中小企業 10社
(うち自動車関連企業6社程度)

□ **申込方法** 参加申込書を記入の上、**4月10日(金)まで(必着)**に下記申込先に提出ください。
参加申込書の様式は、広島市ホームページからダウンロードできます。

※4月10日までに募集企業数(10社)に満たない場合、募集を継続します。

4月11日以降の募集状況は、以下問合せ先にお問合せ下さい。

申込先・
問合せ先

広島市 経済観光局 産業振興部 地域産業振興課

TEL : 082-504-2238 FAX : 082-504-2259

E-mail : chiikisangyo@city.hiroshima.lg.jp

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/business/sangyo/1021496/1026450/1017526.html>



生産現場の帳票類 ペーパーレス化で 日報の保管問題を解消

企業情報

従業員数：18名(内 技能実習生5名)

事業内容：自動車樹脂部品の量産 など

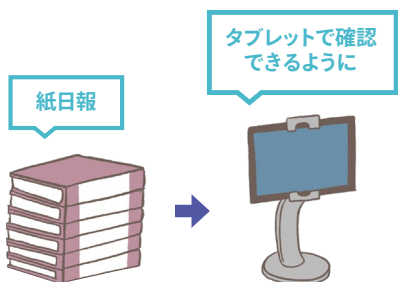
困り事

増え続ける紙日報の保管場所確保と集計時間



取り組みの背景として、

- ①客先A用としての日報は11年間保管、客先B用としての日報は20年間保管をしていました(1年で12冊、11年で132冊必要)。
- ②手書きの日報では検査結果をExcelに転記するのに時間がかかっていました。



提案した 解決方針

保守管理が比較的簡単な「ノーコード/ローコード」の システムを導入し、ペーパーレス化を進行

業務フローを整理し、紙日報をペーパーレス化し、効率的なデータ集計を実現するために、「ノーコード/ローコード」ツールとタブレットを活用した仕組みを構築することにしました。このツールは比較的安価で導入でき、簡易的な保守管理を自分たちで行える見込みがあることを無料体験期間中に確認し、本システムの導入を決定しました。

解決までのフロー

1 タブレット化と操作について

作業場の各作業台にタブレットを置き、そこから検査情報を入力できるようにしました。以下の画面イメージに、「検査開始時刻」や「不良項目」が入力できます。

品名				
品名お客様管理コード				
開始時刻	終了時刻	所要時間(分)	秒/個	
検査手順動画マニュアル URL				
※不良項目の右側の「+」「-」で不良数を入力してください。 嵌合の場合は、不良箱数を入力してください。				
番号	不良項目	不良数	不良写真	メモ
a		0 + -	参照 (最大1GB)	
b		0 + -	参照 (最大1GB)	

※画面イメージ

2 データ管理について

タブレットに入力された不具合のデータが収集できる仕組みを構築しました。タブレット化した際に得られた利点は以下のとおりです。

タブレット化の利点

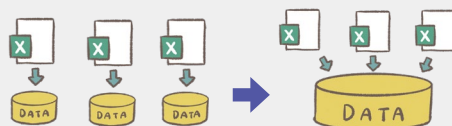
- 大量の紙保管が不要になり、スペースを有効活用できる。
- 今までは検査日報をExcelで入力し、1個当たりの検査時間を日報に記載していたが、不要になった。
- 成成品ごとの検査時間・不良内容が簡単・タイムリーに確認できるようになった。
- 100万件のデータがサーバーに保存されるため災害でも破損しない。
- 後で見直した際、字が汚く読めないということがない。

など

成果と今後

データを一括管理、段階的にその他の工程もタブレット化へ

手書きをExcelファイルに転記していたデータを一箇所に集約することで、リアルタイムで把握できるようになりました。現在は検査しかタブレット化していませんが、将来的には製造・出荷などもタブレット化する予定です。



その他事例・・・

生産計画作成の
省力化と生産実績のデータ化

受注管理の自動化

システムをExcelで内製構築

など